

第39回日本バイオマテリアル学会大会

優秀研究ポスター賞

【金属・無機材料（1）】（I 基盤マテリアル、II 基盤技術、III 基礎臨床）

1P-002-III ハイドロジンカイトとシモンコライト間の創傷治癒効果の比較

¹山形大学大学院理工学研究科, ²JFE ミネラル株式会社

○永島美希¹, 中山賢典¹, 佐々木優¹, 中田圭美², 宇田川悦郎², 山本 修¹

1P-005-I Tiへのタンパク質模擬物質吸着挙動

¹名古屋大学大学院工学研究所, ²名古屋大学未来材料・システム研究所

○森 祐輔¹, 黒田健介², 興戸正純²

1P-007-I マイクロアーク酸化によってチタン表面に導入した銀、銅、亜鉛、ガリウムの抗菌効果

¹東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科, ²東京医科歯科大学生体材料工学研究所

○島袋将弥¹, 堤 祐介², 山田理沙¹, 野崎浩介², 蘆田茉希², 陳 鵬², 土居 寿², 永井亜希子², 壇 隆夫²

1P-008-I 抗菌性を備えた銀含有リン酸カルシウム微小球の合成とその特性評価

¹明治大学大学院, ²オルソリバース株式会社, ³名古屋工業大学

○横田倫啓¹, 本田みちよ¹, 大坂直也², 牧田昌士², 西川靖俊², 春日敏宏³, 相澤 守¹

【高分子材料（1）】（I 基盤マテリアル、II 基盤技術、III 基礎臨床）

1P-011-I MPC ポリマーによる歯科用修復物の *in situ* 処理によるう蝕予防

¹自治医科大学歯科口腔外科学講座, ²東京大学大学院工学系研究科

○小山 潤^{1,2}, 深澤今日子², 井上祐貴², 石原一彦², 森 良之¹

1P-017-II *In vivo* 表面再修飾を目指した光反応性リン脂質ポリマーによる生体親和性表面の創出

東京大学大学院工学系研究科

○辻 和志, 深澤今日子, 井上祐貴, 石原一彦

1P-021-I 折り畳み様形状回復を発現する生分解性形状記憶ポリマー材料の作製

¹関西大学化学生命工学部, ²関西大学 ORDIST, ³関西大学医工薬連携研究センター

○川岸弘毅¹, 能崎優太², 葛谷明紀^{1,3}, 大矢裕一^{1,3}

1P-025-II アフィニティーリガンド含有感温性ポリマーブラシ表面とタンパク質の相互作用

東京理科大学大学院基礎工学研究科

○上原功己, 石原 量, 菊池明彦

1P-027-I 非球状会合体を形成する両親媒性ブロック共重合体が及ぼすスフェロイド培養への影響

¹山形大学工学部, ²山形大学大学院有機材料システム研究科, ³山形大学大学院理工学研究科,

⁴山形大学有機材料フロンティアセンター (FROM), ⁵九州大学先導物質化学研究所

○藤村 望¹, 大治雅史², 松崎広大³, 土屋 遥⁴, 田中 賢^{4,5}, 福島和樹^{1,2,4}

1P-028-I 骨再生のための生分解性コアセルベート液滴を用いたピッカリングエマルションの調製

¹東京理科大学大学院基礎工学研究科, ²大阪大学大学院工学研究科

○池戸佑衣¹, 小松周平¹, 麻生隆彬², 石原 量¹, 菊池明彦¹

1P-029-I カチオン性くし型共重合体／ペプチドナノ複合体による脂質膜形態の時限応答制御

東京工業大学生命理工学院

○落合拓郎, 嶋田直彦, 丸山 厚

⑩ 1P-030-I がん選択的に相互作用するグルタミン担持高分子の創製と機能評価

東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所

○山田直生, 本田雄士, 武元宏泰, 野本貴大, 松井 誠, 友田敬土郎, 西山伸宏

【マテリアルと細胞 (1)】 (I 基盤マテリアル, II 基盤技術, III 基礎臨床)

⑩ 1P-038-II ナノ周期構造による直交性骨基質配向化機構

¹大阪大学大学院工学研究科, ²キャノンマシナリー株式会社

○中西陽平¹, 松垣あいら¹, 川原公介², 二宮孝文², 沢田博司², 中野貴由¹

1P-041-II フェムト秒レーザーで表面修飾したジルコニア上における細胞挙動の評価

¹早稲田大学理工学術院, ²産業技術総合研究所健康工学研究部門, ³産業技術総合研究所電子光技術研究部門

○橋本祥吾¹, 安永茉由², 廣瀬志弘², 欠端雅之³, 屋代英彦³, 山崎淳司¹, 伊藤敦夫²

1P-050-I 種々の陽イオンを置換した水酸アパタイトセラミックスの作製とそれらの細胞応答性

明治大学大学院理工学研究科

○伊東莉菜, 横田倫啓, 相澤 守

1P-057-II REDV 固定化表面上での血管内皮前駆細胞ホーミングの定量解析

¹国立循環器病研究センター研究生体医工学部, ²龍谷大学大学院理工学研究科物質化学専攻

○北川和宜^{1,2}, 馬原 淳², 中沖隆彦¹, 山岡哲二²

1P-058-I CaO-P₂O₅-SiO₂-B₂O₃系ガラスセラミックスと免疫細胞との相互作用

¹明治大学大学院理工学研究科, ²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

○木造理萌子¹, 本田みちよ¹, 永井重徳², 相澤 守¹

【血液とマテリアル (1)】 (I 基盤マテリアル, II 基盤技術, III 基礎臨床)

1P-062-I PMEA 類似高分子／水界面の微細構造とタンパク質吸着挙動の相関性評価

¹九州大学大学院工学府, ²九州大学先導物質化学研究所, ³山形大学有機材料システム研究推進本部

○上田智也¹, 村上大樹^{1,2}, 田中 賢^{1,2,3}

1P-065-II 血管中膜異方性構造の部位依存性

¹大阪大学大学院工学研究科, ²大阪大学大学院医学系研究科

○永石武流¹, 小笠良輔¹, 神崎万智子², 坂田泰史², 森井英一², 倉谷 徹², 中野貴由¹

【D D S, イメージング (1)】 (I 基盤マテリアル, II 基盤技術, III 基礎臨床)

1P-066-II 細胞の生物機能可視化のためのモレキュラービーコン内包ゼラチンナノ粒子の作製

京都大学ウイルス・再生医科学研究所

○村田勇樹, 城潤一郎, 田畠泰彦

1P-071-II 温度応答型生分解性インジェクタブルポリマーとリポソームを用いた薬物徐放システム

¹関西大 ORDIST, ²関西大化学生命工, ³関西大医工薬研セ

○能崎優太¹, 葛谷明紀^{2,3}, 大矢裕一^{2,3}

1P-072-I プロテインデリバリーを指向したゲルカプセルの創製とその薬物キャリアとしての機能

¹関西大化学生命工, ²関西大 ORDIST

○中浦 宏¹, 河村暁文^{1,2}, 宮田隆志^{1,2}

1P-081-II 金ナノ粒子を用いた超音波による血液脳関門透過性向上機構の検討

¹東京大学大学院工学系研究科, ²東京大学大学院医学系研究科

○菊地映美¹, 石島 歩¹, 小林英津子¹, 東 隆^{1,2}, 佐久間一郎¹, 伊藤大知^{1,2}, 太田誠一²

1P-086-II 高せん断応力下におけるディスク状粒子の接着挙動と血栓溶解能の付与

¹東海大学大学院工学研究科応用理化学専攻, ²東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター,

³東海大学工学部機械工学科

○吉田翔太¹, 中川 篤², 横山 奨², 木村啓志^{2,3}, 岡村陽介^{1,2}

1P-089-III ドライアイ治療を目指した抗酸化能を有するインジェクタブルハイドロゲルの開発

¹筑波大学大学院数理物質科学研究科, ²徳島大学大学院社会産業理工学研究部, ³徳島大学大学院先端技術科学研究部, ⁴筑波大学大学院人間総合科学研究科

○岡田隆策¹, 中川寛之¹, 宇都義弘², 勝占華世³, 楠橋由貴³, 二若真菜³, 林 佑美³, 長崎幸夫^{1,4}

1P-094-II バキュロウイルス発現系による機能性膜タンパク質提示細胞外ベシクルの構築と機能

¹京都大学大学院工学研究科, ²JST-ERATO

○石川良賀¹, 吉田昭介¹, 澤田晋一^{1,2}, 佐々木善浩¹, 秋吉一成^{1,2}

【医療用デバイス (1)】 (I 基盤マテリアル, II 基盤技術, III 基礎臨床)

1P-097-III タラゼラチンの疎水化による組織・臓器接着性の向上

¹筑波大学大学院数理物質科学研究科, ²物質・材料研究機構機能性材料研究拠点

○水野陽介^{1,2}, 水田 亮^{1,2}, 西口昭広², 田口哲志^{1,2}

【再生医療・組織工学 (1)】 (I 基盤マテリアル, II 基盤技術, III 基礎臨床)

1P-105-II がん細胞周囲の弱酸性環境を認識してがん殺傷効果を示すモレキュラーブロックの創製

¹大阪大学大学院工学研究科, ²JST-さきがけ

○塩路雄大¹, 松崎典弥^{1,2}

1P-116-III シランカップリング修飾剤を用いた組織再生型脱細胞血管への細胞親和性付与

¹国立循環器病研究センター研究所生体医工学部, ²関西大学大学院理工学研究科

○古島健太郎^{1,2}, 馬原 淳¹, 平野義明², 山岡哲二¹

1P-119-I ヘパリンによる表面修飾は α 型リン酸三カルシウム多孔質顆粒の初期骨形成能を増強する

¹大阪歯科大学口腔インプラント学講座, ²大阪歯科大学中央歯学研究所, ³国立循環器病研究センター生体医工学部

○武田吉裕¹, 本田義知², 柿木佐知朗³, 山岡哲二³, 馬場俊輔¹

1P-121-II 微小環境制御可能な人工微小血管モデルを用いた血管バリア機能評価

¹東京大学生産技術研究所, ²東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻

○薄葉 亮^{1,2}, Joris Pauty¹, 高橋治子¹, 松永行子^{1,2}